

北海道視察団との意見交換

4月10日（月）自由民主党の地方創生実行統合本部（河村建夫本部長：衆議院議員）は、地方創生を実現するため多方面にわたり地域の声を聴き政策に反映させることを目的として全国視察を行っています。

今回は、中山間地域に暮らす地域住民から様々な意見を聴き、必要な支援を検討する為、河村本部長を合わせ3名と地元北海道の渡辺孝一衆議院議員、野原薫北海道議会議員、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局職員が本町を訪れ、山岡禎弘(尙)H



▲小学6年生の授業風景を視察

Y J さくら代表取締役ら7名が町を代表して、「中山間地域の農業」「農協改革の見直し」「後継者不足による農地流動化への課題」「鳥獣被害対策」「JRを含めた住民の交通手段の確保」など基幹産業である農業を中心に本町の現状や課題を伝えました。

河村本部長は「沼田町は総合戦略を策定して大変頑張っている姿を実感した。JAも協力して新しいテナントに入り一緒に商業施設を行うという新しい形態。小学校でも、すばらしい校舎で子どもたちが伸び伸びとお勉強している姿を見て、沼田町が地方創生を十分活用して頑張っている姿を拝見した。今回は農業に関して地方創生の観点からどのように取り組んで良いかと貴重なご意見をいただき今後の地方創生に活かしていく。」と話されました。



▲左から福井事務総長、河村本部長、谷事務局長



▲商業施設を視察

【参加者】

地方創生実行統合本部

- 本部長 河村建夫 衆議院議員
- 事務総長 福井 照 衆議院議員
- 事務局長 谷 公一 衆議院議員

沼田町

- 沼田町長 金平嘉則
- 有限会社H J Y さくら代表取締役 山岡禎弘
- 有限会社ウイング取締役 黒田洋一
- 沼田土地改良区理事長 岡田聖人
- 中部地区 野田真実
- 沼田町商工会長 吉住淳男
- 自由民主党沼田支部長 高田 勲